

令和5年度 学校関係者評価書

宇和島市立和霊小学校

1 確かな学力の定着と向上（必須）

- 先生方は児童理解に努めていて、良さを認めた指導、寄り添った指導をされていると感じている。
- iPadを効果的に活用することができている。
- タブレットを使った学習は良い面があるものの、使い方によっては、授業の妨げとなる場面があるのではないかと感じている。
- まだまだ興味が薄いと言われている読書については、読み聞かせや家庭との連携により、読書意欲の向上に努めてほしい。
- 活字離れ、特に読書時間の少なさや興味関心の低さからも心配である。
- 防災士として地域探検をした時に、探検についてくることができない児童がいた。体力が向上するような取組をおねがしたい。

2 生徒指導の充実（必須）

- 子どもらしく生き活きと活動している。また、素直な子どもが多い。
- どこで会っても、明るく笑顔で挨拶をする子どもが増えてきた。
- 友達と仲良くし、友達のことを大切にしている。また、上級生が下級生の面倒をよく見ている場面に出会うこともある。
- 地域の大人たちに、とても友好的な対応を見せる児童が多くなってきたことが嬉しい。
- 集団下校中、急に飛び出したりふざけたりする児童を見掛けることがある。交通事故や怪我につながるのではないかと心配である。
- 「和霊小学校3つの約束」（返事・挨拶・スリッパ）は、学校や地域、家庭に対して基本的な生活習慣の工夫や意識付けもあり、評価が向上している。
- 要領よくごまかしたり、適当なことを言ったりする児童が少数だがいると感じる。
- ◇先生方も本当に大変だと思うが、適切な指導であるかをもう一度見直していくことも大切かなと思う。

3 働き方改革（必須）

- 自己肯定感や自己有用感の評価が、教職員・児童ともに高いことが素晴らしい。
- 地域と学校が連携協力し、子どもたちを育てていくための環境整備や教育支援に必要な「CS協力員の募集や連絡体制づくりが効果を上げている。
- 働き方改革が進んでいるのか、仕事量が多くなっていないのかが見えてこない。

4 地域との連携（必須）

- 校長先生の通信から、先生方の取組や考えがよく伝わってきて、素晴らしい学校だと思う。
- 先生方の思いが保護者や地域にもしっかりと伝わり、一緒に子どもたちの成長に関わることができるとよい。
- 文書やホームページ等で積極的に情報発信ができている。
- 学校としては情報発信においてAの評価が出ているが、保護者からは改善の要望が出ていたり、間違いを指摘していたりすることが心配である。
- ◇学校運営協議会が参観日等に参加できるなど、工夫を望む。
- ◇すべてにおいて保護者との連携が重要であると思う。
- ◇保護者・地域を全教職員が大切にしてほしい。

5 その他

- 家庭・学校がそれぞれの立場で評価し合うことが、児童への教育、成長に効果を上げている。
- 全体的に右肩上がりの成果が出ていて、学校経営・学校運営・学級経営などが良好な状態にあると推測できる。